

福島工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	防災通信工学			
科目基礎情報								
科目番号	0108		科目区分	専門 / 選択				
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 1				
開設学科	ビジネスコミュニケーション学科		対象学年	5				
開設期	後期		週時間数	1				
教科書/教材	防災士教本 日本防災士機構							
担当教員	實川 資朗, 齊藤 充弘, 金澤 伸一, 菊地 卓郎, 霜田 宜久, 丹野 淳							
到達目標								
①地域防災計画について、予防計画や緊急時対応など防災・減災に向けた対策の全体像の概要を理解する。 ②防災士の資格取得を目指す。								
ループリック								
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安			
評価項目1	各授業項目の内容を理解し、応用できる。		各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。			
評価項目2								
評価項目3								
学科の到達目標項目との関係								
学習・教育到達度目標 (D)								
教育方法等								
概要	地域の防災に関する全体像をまとめた地域防災計画について、理解を深める。 住む人の視点から各種災害に対する防災・減災について理解し、災害時に対応できるようにする。 この科目は、地方公共団体等で防災関連の業務経験を持つ教員が、その経験を活かして講義を行う。							
授業の進め方・方法	中間、期末試験とともに50分間の試験を実施する。 定期試験80%、レポート等を20%として総合的に評価し、60点以上を合格とする。 この科目は学修単位科目のため、事前、事後の学習として、レポートを実施する。							
注意点	随時小テストを実施するので、授業中もその対応ができるようにしておく。 自学習の確認方法：レポート等で確認する							
授業計画								
後期	3rdQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	災害予防計画 1 (ハード面)			地震災害とその対策		
		2週	災害予防計画 2 (ハード面)			水害とその対策		
		3週	災害予防計画 3 (ハード面)			津波災害とその対策		
		4週	災害予防計画 4 (ハード面)			土砂災害とその対策		
		5週	災害予防計画 5 (ハード面)			原子力災害とその対策		
		6週	災害予防計画 6 (ハード面)			火災・風害とその対策		
		7週	これまでの復習			各種災害対応のまとめ		
	4thQ	8週	予防・緊急対策 1 (ソフト面)			避難、避難所の運営他		
		9週	予防・緊急対策 2 (ソフト面)			防災訓練、防災教育他		
		10週	予防・緊急対策 3 (ソフト面)			災害と各種インフラ他		
		11週	予防・緊急対策 4 (ソフト面)			事業継続計画、災害保険他		
		12週	災害の復旧・復興			公共・公益施設の復旧、住宅対策		
		13週	行政の災害対応			行政の災害対応、自主防災組織 NPO等の防災の取り組みと連携		
		14週	身近でできる防災対策			身近でできる防災対策、アクションゲーム		
		15週	総論			まとめ		
16週								
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週	
評価割合								
	試験	レポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100	
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	